

長崎県・福建省友好県省締結35周年記念
福建省泉州海外交通史博物館所蔵品展

東アジアにおける交通の要衝だった泉州は、様々な民族、文化、宗教が行き交う国際色豊かな町として発展してきました。また、泉州は多くの華僑を輩出したことでも知られています。本展示では、泉州が国際貿易港として繁栄した宋代から明清代にかけて貿易陶磁として日本にもたらされた陶磁器や航海道具、泉州の多民族社会を物語る墓碑等の資料を通して、海のシルクロードとして発展した泉州の歴史と長崎との交流の歴史について紹介します。

海のシルクロード

「ザイトン(刺桐)の帆影」



鄭成功海軍船模型



清・粉彩人物園碗



明・漳州窯五彩麒麟文皿



現代・徳化窯上白衣観音坐像

2017

2018

11/16(木)~1/14(日)

長崎歴史文化博物館 歴史文化展示ゾーン(特集展示室)

主催 長崎歴史文化博物館、福建省泉州海外交通史博物館、長崎県

開館時間 8:30~19:00 (12月~1月は18:00閉館)
※12/30~1/3は10:00~18:00

休館日 11月27日(月)、12月18日(月)
(その他メンテナンスのため閉室する場合があります。)

料金 常設展観覧料 大人600円(480円) 小中高生300円(240円)
※県内小中学生は無料 ※()は15名以上の団体料金
※障がい者手帳保持者及び介護者1名は無料

後援 中華人民共和国駐長崎総領事館、長崎華僑総会、
長崎新華僑華人協会、長崎中国交流史協会、
日本華人教授会議、
日本福建経済文化促進会

長崎学講座スタンダード

聴講無料

「泉州地域における伝統文化
—祭祀と芸能について—」

講師 王維氏(長崎大学教授)

日時 12月16日(土) 14:00~

場所 長崎歴史文化博物館1Fホール



元・ゾウとリンガのヒンドゥー教石刻(レブリカ)

記念講演会

連綿と続く長崎と中国の絆

2017 11/16(木)

時間 / 13:30~17:30

場所 / 長崎歴史文化博物館 1Fホール

主催：長崎県、長崎歴史文化博物館、長崎大学多文化社会学部、
長崎県日中親善協議会

入場料：無料（定員120名）※要事前申込

後援：長崎華僑総会、長崎新華僑華人協会、長崎中国交流史協会、
日本華人教授会議、日本福建経済文化促進会

プログラム

- ◆基調講演 / 「海のシルクロード - 刺桐(泉州)の帆影-」 : 福建省泉州海外交通史博物館 / 丁 毓玲 館長
- ◆講演 1 / 「陶磁器からみる長崎と海外とのモノ交流」 : 長崎大学多文化社会学部 / 野上 建紀 教授
- ◆講演 2 / 「長崎の歴史と福建華僑ネットワーク」 : 武蔵野美術大学 / 廖 赤陽 教授
- ～ 休憩 ～
- ◆アトラクション / 泉州の伝統音楽「南音」の演奏
- ◆講演 3 / 「年中行事と習俗からみる長崎華僑の特色」 : 法政大学 / 曾 士才 教授
- ◆講演 4 / 「長崎から横浜へ・横浜中華街の変貌— 広東系老華僑から福建系新華僑」 : 早稲田大学 / 陳 天璽 教授

基調講演者



丁 毓玲(てい いくれい)
福建省泉州海外交通史博物館館長

1965年生まれ。泉州海外交通史博物館館長、中国海外交通史研究会副会長・副秘書長。2004年人類学博士学位取得(香港中文大学)。長年、泉州地域文化及び歴史研究、海外交通史、人類学について調査・研究。具体的な研究分野は古代の海上交通路線、福建省と台湾の関係研究、イスラム文化研究。

講演者①



野上 建紀(のがみ たけのり)
長崎大学教授

1964年、北九州市生まれ。金沢大学文学部卒業、金沢大学大学院社会環境科学研究科修了。現在、長崎大学多文化社会学部・教授。博士(文学)。専門は考古学。研究テーマは陶磁器の生産史と海上交易史。主要著書に『伊万里焼の生産流通史—近世肥前磁器における考古学的研究』(中央公論美術出版社、2017)ほか。

講演者②



廖 赤陽(りょう せきよう)
武蔵野美術大学教授、華人教授会議代表

武蔵野美術大学教授、日本華人教授会代表。東京大学東アジア文化研究専攻修了、博士(文学)。主な専攻は東アジア地域史・華僑華人史・東アジアの思想と文化。著書に『長崎華商と東アジア交易網の形成』(汲古書院)、『氣功で読み解く老子』(春秋社)、『大潮涌動:改革開放と留学日本』、『留学生と新華僑』(社会科学文献出版社)ほか。

講演者③



曾 士才(そう しさい)
法政大学教授

1953年神戸生まれ。神戸中華同文学校卒業。東京都立大学人文科学研究科博士課程満期退学。専門分野は文化人類学、中国民族学。現職は法政大学教授。1978年から長崎、神戸、京都で華僑の盆行事を調査。著書・論文に『落地生根—神戸華僑と神阪中華会館の百年(増補版)』研文出版2013年(共著)、『華僑の民俗信仰』(宮本製薬雄・谷口貢編著『日本の民俗信仰』八千代出版2009年)など。

講演者④



陳 天璽(ちん てんじ)
早稲田大学教授

早稲田大学国際学術院教授。横浜中華街生まれ。華僑華人や無国籍者に注目した研究に従事。筑波大学大学院国際政治経済学博士。ハーバード大学フェアバンクセンター研究員、日本学術振興会(東京大学)研究員、国立民族学博物館准教授を経て現職。著書に『華人ディアスポラ』(明石書店)、『無国籍』(新潮社)、編著に『東アジアのディアスポラ』(明石書店)、『パスポート学』(北海道大学出版会)ほか。

アトラクション「南音」



【演奏者】陳 思来(南音琵琶)
蔡 雅艺(二弦、尺八、歌)

南音は唐の時代を起源とし、宋の時代に形成され、発祥地である泉州をはじめ台湾及び東南アジアなど閩南(びんなん)出身の華僑華人が居住する地域に広く伝わった。現存する最も古い漢民族による古楽とされている。琵琶、三弦、洞簫(縦笛)、嗩吶(チャメラ)、拍板(打楽器)などを使って閩南語で歌う。2009年にユネスコの無形文化遺産に指定された。

記念講演会 連綿と続く長崎と中国の絆 お申込み方法 申込みメ切 11月14日(火)

- ①お電話でのお申し込みは / TEL.095-895-2087
- ②ファックスでのお申し込みは / FAX.095-827-2487
- ③ネットでのお申し込みは / 「長崎県 ウェブアンケート・申込システム」で検索。
- ④QRコードからのお申し込み / 右のQRコードをスキャンしてください。

お問い合わせ先 長崎県国際課 TEL.095-895-2087



FAXお申込シート

ファックスでお申し込みの方は、必要事項をご記入の上 11月14日(火)までに送信してください。

お名前 (フリガナ)	年齢層	お住まいの市町村 (郵便番号でも可)
	代	
連絡先 (TEL・FAX・Email)		本講演会を何でお知りになりましたか。

※プログラムの内容は一部変更される場合があります。

- お申込みに際して / 本講演会は定員を120名様とさせていただきます。定員に達した場合は先着順となります。定員漏れとなりましたお客様には、ご連絡いたします。
- 個人情報について / 御記載いただいた個人情報は、当講演会のお申込み手続きにのみ使用させていただきます。この他の用途でお客様の個人情報をを使用することはございません。